

PRESIDENT'S MESSAGE

R I 会長メッセージ



親愛なるチェンジメーカーの皆さん

今年度の最初に、少なくとも1回、実践的かつ行動志向のロータリー奉仕デーのイベントを計画し、開催するよう、全クラブに呼び掛けました。ロータリーの重点分野に該当する地域社会の課題に、ロータリー内外のボランティアと一緒に取り組もうというものです。

ロータリー奉仕デーは、ロータリークラブやローターアクトクラブ、インターアクトクラブの意欲を引き出し、革新的かつ影響力のある奉仕プロジェクトを計画する良い機会です。行動人としての活動を披露し、会員候補をクラブに引き寄せる機会にもなります。

素晴らしいイベントが次々に実施されてきましたが、私の心をつかんだ一例をここでご紹介しましょう。

インドで糖尿病にかかっているのは7,400万人ともいわれており、主な死因の一つとなっています。しかも、その約半数の人が糖尿病という診断を受けていない状況なのです。

ロータリーとインド糖尿病研究協会は、糖尿病検査を実施し、患者を把握し、必要がある人には治療を早急に行う必要があると考えました。両組織は他団体とも協力し、世界心臓デーである9月29日に、全国的な血糖値の無料検査を実施しました。

2,000以上のロータリークラブとローターアクトクラブが協力して、全国1万カ所を超える検査所を設置し、1日で100万件を超える血糖値検査を実施。これは記録認定団体のアジア・ブック・オブ・レコードにもなりました。しかし、記録樹立よりも大事なものは、何万もの人々が糖尿病にかかっているかもしれないことを自覚したという事実です。これで治療が受けられます。それに、糖尿病を原因とする疾患、または糖尿病であるために、罹患すれば悪化する可能性のある新型コロナなど、数々の疾患に対して予防策を取る必要性も学びました。

2月23日はロータリーの創立記念日です。ロータリー奉仕デーイベントを実施し、重点分野におけるロータリーの活動を発表しましょう。皆さんのロータリー奉仕デーイベントについて、ぜひお聞かせください。RIのウェブサイトにあるロータリーショーケースではイベントについて発表したり、プロジェクトのアイデアやプロジェクトパートナーを見つけたりすることができます。中でも、新型コロナウイルスのパンデミックで特に甚大な影響を受けている少女たちに力を与えるためのプロジェクトを、ぜひ実施していただきたいと思っています。女子のエンパワメントへの取り組みは、ロータリアンでも、ロータリアンではない人でも、心を動かされるものです。有意義なイニシアチブとして各国政府とNGOから高い評価を受けています。今後も注力していきましょう。

また、「Each One, Bring One (みんなが一人を入会させよう)」で目覚ましい成果が得られていることをうれしく思います。あらゆるクラブ会員が少なくとも一人をロータリーに紹介し、彼らがずっとロータリーの一員でいてくれるように全員で働き掛けましょう。

何をするにつけても、みんなの人生を豊かにするための奉仕を行うには、これまで以上に成長し、これまで以上の成果を挙げていく必要があることを忘れてはなりません。

シェカール・メータ

2021-22年度 国際ロータリー (RI) 会長